



2023年12月6日

各位

会社名 株式会社東京楽天地  
代表者名 代表取締役 浦井 敏之  
社長執行役員  
(コード番号 8842 東証プライム)  
問合せ先 執行役員 高山 亮  
総務人事担当  
(TEL 03 - 3631 - 3122)

## 2024年1月期の期末配当予想の修正（無配）及び株主優待制度廃止に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、本日別途公表しました「東宝株式会社による当社株式に対する公開買付けに関する賛同の意見表明及び応募推奨のお知らせ」（以下、「当社意見表明プレスリリース」といいます。）に記載のとおり、2024年1月期の配当予想を修正し、2024年1月期の期末配当を行わないこと、及び2024年1月期より株主優待制度を廃止することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 配当予想の修正

##### (1) 配当予想の修正の理由

当社は、本日開催の取締役会において、東宝株式会社（以下「公開買付者」といいます。）による当社の普通株式（以下「当社株式」といいます。）に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に賛同する旨の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して、本公開買付けへの応募を推奨する旨の決議をいたしました。

なお、当該取締役会決議は、公開買付者が本公開買付け及びその後の一連の手続（以下「本取引」といいます。）により当社を完全子会社化することを企図していること及び当社株式が上場廃止となる予定であることを前提として行われたものです。詳細については、当社意見表明プレスリリースをご参照ください。

当社は、企業体質の強化をはかるため内部留保に努めるとともに、将来にわたって安定的な配当を維持していくことを配当政策の基本方針としており、具体的には、連結配当性向30%を目安とし、1株当たり年間配当金60円を下限とするとともに、業績が向上した場合には、連結配当性向の目安や配当金の額を見直すこととしておりました。しかしながら、公開買付者によれば、本公開買付けにおける買付け等の価格は、2024年1月31日を基準日とした2024年1月期の期末配当が行われないことを前提として総合的に判断・決定されていることから、本日開催の当社取締役会において、2024年1月期の配当予想を修正し、本公開買付けが成立することを条件に、2024年1月期の期末配当を行わないことを決議いたしました。

##### (2) 配当予想の修正の内容

	年間配当		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2023年9月6日公表)	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 60.00
今回修正予想	—	0.00	30.00
当期実績	30.00	—	—
前期実績 (2023年1月期)	30.00	70.00	100.00

## 2. 株主優待制度の廃止

### (1) 株主優待制度廃止の理由

当社は、営業に支障のない範囲において当社直営劇場にて映画を無料でご鑑賞いただくことにより、当社の事業活動へのご理解を一層深めていただくことをその趣旨として、株主優待制度を実施してまいりましたが、本公開買付けの開始その他の当社を取り巻く状況に鑑み、株主優待制度のあり方を改めて検討した結果、本日開催の当社取締役会において、公開買付けが成立することを条件に、2024年1月期より株主優待制度を廃止することを決議いたしました。

### (2) 株主優待制度の廃止時期

本公開買付けが成立した場合、2023年7月31日時点の株主名簿に記載または記録される株主（以下、「2023年7月末日時点株主」といいます。）の皆さまに対する優待の実施をもちまして、当社の株主優待制度は廃止されることとなります。なお、2023年7月末日時点株主の皆さまを対象とする本日現在有効な株主優待につきましては、当該株主優待の有効期間まで、予定どおりご利用いただけます。

以 上